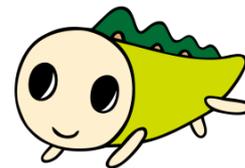
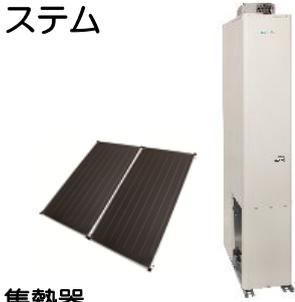


低炭素化推進機器等解説

※助成金交付機器等の要件は、リーフレットをご覧ください。



機 器	解 説
<p>太陽光発電システム</p> 	<p>太陽光を利用して、太陽電池で発電し、パワーコンディショナーで電気を変換する。</p> <p>太陽電池は太陽光を吸収して直接電気に変えるエネルギー変換器で、シリコンなどの半導体で作られており、光が当たると日射強度に比例して発電する。</p> <p>パワーコンディショナーは、発電された直流電流を、家庭で利用できる交流電流に変換する機器である。</p>
<p>強制循環式ソーラーシステム</p>  <p>集熱器 ユニット</p>	<p>集熱器が屋根の上にあり、貯湯槽を地上に設置する。太陽のエネルギーを集熱器で集め、熱媒や空気などをあたためて、給湯や空調などに供給する。液体式と空気式がある。</p> <p>液体式：集熱器で集めた太陽熱で、高温に達した不凍液等の熱媒を循環させ、蓄熱槽内の水を温めてお湯にする。</p> <p>空気式：ガラス付集熱器などにより屋根で高温に達した空気を、屋根裏部に設置した送風機ユニットで床下に送り、床下の蓄熱材（コンクリート）に蓄熱させて、室内に回して直接暖房する。また、蓄熱槽内の水を熱交換器により温めてお湯にする。</p>
<p>自然循環式太陽熱温水器</p> 	<p>太陽のエネルギーを集熱器で集め、水を直接あたためて、給湯に供給する。</p>
<p>定置用リチウムイオン蓄電池</p> 	<p>単体で使用する場合、夜間の割安な電力を蓄電し、昼間に使用すると電気代を節約できる。太陽光発電システムと連携させると、発電して余った電力を蓄電したり、発電量の少ない時間帯に蓄電池から供給することができる。</p>

機 器	解 説
<p>自然冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）</p> 	<p>目には見えない大気中の熱エネルギーをヒートポンプユニットに取り込み、自然冷媒（CO₂）で圧縮することで高温化し、その熱を水に伝えてお湯を作る。</p>
<p>家庭用燃料電池（エネファーム）</p> 	<p>都市ガスを燃料に、自宅で発電できるシステム。 ガスから取り出した水素と、空気中の酸素を化学反応させることで発電。その際に発生する熱を利用して給湯に利用する。</p>
<p>高日射反射率塗装 一般的には、遮熱塗料と呼ばれる。</p>	<p>汎用塗料（特殊機能をもたない一般的な塗料）と比べて、太陽光を反射する力が強い塗料のこと。 太陽光に含まれる近赤外領域の光を高いレベルで反射することにより、塗膜ならびに被塗物の温度上昇を抑えることができる機能性塗料の一つ。</p>

窓断熱改修

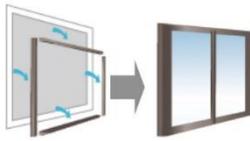
●ガラスの交換



●内窓の設置



●外窓の交換



《改修方法》

- ガラスの交換：複層ガラスに交換
- 内窓の設置：内側に新たに窓を新設
- 外窓の交換：既存の窓を取り除き新たな窓に交換
- ドア・引戸の交換

雨水タンク



建物の雨どいにつないで、屋根に降った雨を貯めることができるタンク。形や素材、容量もさまざまニーズにあったタンクを選ぶことができる。

